

沢の「発作性頭位めまい症」

W杯優勝後の疲労原因？

ロンドン五輪を控えた重要な時期に、めまい症に襲われたサッカー女子日本代表の沢穂希（INAC神戸）。順調な回復が伝えられるが、1カ月以上の戦線離脱を余儀なくされている。なぜこのエースを突如襲った

病の症状や原因、復帰のめどを専門家に聞いた。

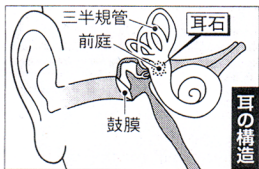
う。帰国後の診断結果は「良性発作性頭位めまい症」だった。めまいに詳しい井上耳鼻咽喉科（名古屋市北区）の井上雄一郎院長は「(五〇)によると、この病気はめまい患者の中で最も多い。寝たり起きたりするなど頭を動かした際に、目の前がぐるぐる回る回転性のめまいが数秒から数十秒続き、吐き気を催すこともある。めまいを引き起こすの

は、耳の最深部の前庭という器官に多数ある耳石（じせき）。炭酸カルシウムの小さな結晶で、何らかの理由で剥がれ落ちた結晶が、平衡感覚をつかさどる三半規管に入り込むと異常を生じさせる。耳石が剥がれる原因ははっきりしていない。沢は診察した医師から「疲労とストレスが原因ではないか」と指摘されている。昨夏のワールドカップ

沢に症状が現れたのは日本代表の一員として参加したポルトガルでの国際大会期間の3月4日。「急に（めまいが）きて立っていられなくなつて、倒れちゃった」とい

クローズアップ

再発がなければ五輪に支障なし



耳の構造

プ（W杯）優勝で一気にメディア露出が増え、心身の疲労がたまってもおかしくない状況だった。一方、沢は「当分ヘディングができるかは分からない。外傷（衝撃）でめまいになる人もいると聞いた」と語っている。

だが、日本体協公認スポーツドクターで耳鼻咽喉科医の渡辺修一さん（五〇）は「長くかかった患者さんでも数カ月で治った」と話す。

現在、沢の症状は快方に向かつており、15日のなでしこリーグ開幕戦への出場にも期待が集まる。今後、再発さえなければ五輪本番には十分間に合いそうだ。

（垣見洋樹）